

和歌山のトンネル ECI方式で補修

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ
ンツは20日、和歌山県日高
川町が発注したトンネル補
修工事で、施工予定者が設
計者を支援するECI方式
で事業マネジメントの支援

を行ったと発表した。同社
は設計業務を担当。設計段
階から施工予定者と協力す
ることで事業期間の短縮、
施工品質の向上などを実現
した。

補修事業を実施したのは
延長706㊦の糠越隧道。
トンネル表面に遊離石灰が
発生し、状態が見えにくい
箇所があった。補修に当た
っては遊離石灰を除去した
上で施工する必要があった
ことからECI方式を採
用。発注者と設計者、施工
者が協働しながら事業を進
めた。

ECI方式による事業マ
ネジメントでは▽遊離石灰
を除去した後のトンネル変
状に対する補修詳細設計▽
3者協議での漏水対策の範
囲・数量などの協議・決定、
トンネル補修ガイドライン
の策定―などを実施。これ
により、設計から施工完了
までの事業期間の短縮、C
M（コンストラクションマ

ネジメント）による施工品
質の向上、ガイドラインの
整備によるトンネル補修の
ECI方式を活用した事業
手法の確立などの成果を確
認した。

同社は今後、業務で策定
したガイドラインを活用
し、全国の基礎自治体と同
方式を積極的に提案する。